渋川地域リハビリテーション広域支援センター
ニュースレター 「 あ じ さ い 」

２０１１年３月　発行　医療法人 菊栄会　渋川中央病院内　事務局
渋川市石原 ３０３－２　TEL 0279-60-6565　FAX 0279-60-6566
E-mail　area@shibukawa-riha.com

１.介護予防サポーター養成研修を実施しました

今年度は渋川市より介護予防サポーター養成研修実施の依頼があり、下記のような内容で実施いたしました。

介護予防サポーター初級研修（１回）
平成２２年１０月　６日（水）

介護予防サポーター中級研修（３回）
平成２２年１０月１３日（水）・２０日（水）・２７日（水）
１３：３０～１６：３０　渋川中央公民館　学習室

研修担当者より

平成２２年１０月１３日に渋川中央公民館で介護予防サポーター養成研修中級が開催されました。転倒予防についてと筋力トレーニングの実技を行わせていただきました。写真を見ながら、どんな所で転倒しやすいか参加した方々に予測していただきました。自宅でも転倒しやすい所がないか考えるきっかけになればよいと思います。筋力トレーニングでは正しい方法を説明しながら実際に行いました。今回受講された方々が介護予防サポーターとして地域で活躍されることを期待します。　【理学療法士　藤川・吉田】

２.渋川市『市民ふれあい健康まつり』に参加しました

平成２２年１０月３１日（日）１０：００～１５：００
渋川保健センター（第二庁舎一階）

※当支援センターは、下記の実施内容で参加しました。
- 体力測定　・リハビリについてのパネル展示
- 福祉用具展示、体験　・健康いきいき体操
- リハビリ、介護予防相談コーナー

３.平成22年度　認知症ケア講演会が開催されました

（社）渋川市社会福祉協議会　主催、当支援センター共催による『認知症ケア講演会』が下記の内容で開催されました。
平成２２年１１月１８日（木）１８：３０～
渋川市子持社会体育館　サブアリーナ
【講　師】群馬大学医学部保健学科　山口　晴保　教授
圏域の医療・福祉・介護従事者対象に、群馬大学医学部保健学科教授　山口　晴保　先生をお招きして、認知症ケアについて講演をしていただきました。約３００名の方々が参加され、認知症の正しい理解とケアのポイントについて、知識を深めていただけた良い研修会となりました。

４．実地指導を行いました

平成２２年１０月２５日に、施設から広域支援センターへ派遣依頼があり、実地指導の一環として行ってきました。依頼内容は摂食・嚥下障害に対してのリハビリ指導ということでした。今回は、本人や家族、施設の職員を交えて現状についての話し合いを行い、それに合った関わり方について指導してきました。

まだまだ、施設や在宅で摂食・嚥下障害への対応に困っている家族や施設の方がいると思います。その際には当院へ連絡を頂ければと思います。　【言語聴覚士　鈴木】

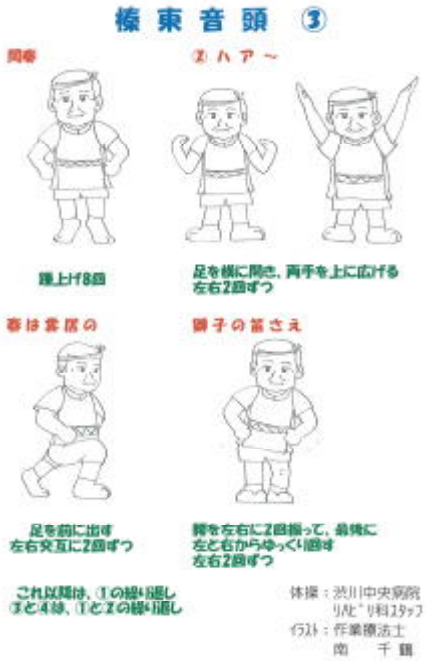
５．事業所合同研修会を実施（講師派遣）

昨年に引き続き、平成２３年２月１７日に小野上デイサービスで社会福祉協議会の合同研修会が開催されました。介助方法の基礎という内容で講義と実技指導をさせていただきました。参加者からは積極的に意見や質問が飛び交い、充実した時間を過ごすことができました。今回の研修会をきっかけに参加者が各施設で行っている介助方法が利用者様に合った、介助を行っているか振り返るよい機会になればと思います。　【理学療法士　吉田・作業療法士　高山】

６．地域の音頭で健康体操

『吉岡音頭・榛東音頭・３６５歩のマーチの体操ができました！』

吉岡町社会福祉協議会・榛東村健康･保険課の依頼により、当支援センターと共同で地域に根ざした新しい体操を企画しました。地元の聞き慣れた音頭に合わせて、楽しく元気に体を動かせるようリハビリ科職員で作成しました。イラストはＯＴ　南　がキャラクターを描きました。



【吉岡町いきいき健康大学にて】【榛東村介護予防ｻﾎﾟｰﾀｰ上級研修にて】【榛東村高齢者ふれあい講座にて】

７．第２回介護予防サポーター交流大会に出展しました

平成２３年２月２７日（日）に群馬県地域リハビリテーション支援センター・群馬リハビリテーションネットワーク主催による「介護予防で暮らしいきいき！」第２回介護予防サポーター交流大会が、イオンモール高崎２階イオンホールにて行われました。渋川地域では、渋川市・吉岡町・榛東村・当支援センターが、活動発表としてパネル展示を行いました。参加団体は、１０市町村・３支援センターで、活発な活動内容が分かりやすく展示されていました。

８．第６回 群馬タウンミーティング開催しました

平成２３年２月２７日(日)に、【第６回群馬タウンミーティング「おフロが変われば、お年寄りが変わる、介護が変わる。」～大浴場・機械浴から自立入浴へ～幸せ住まいと優しい街づくりを考える】をテーマに、群馬住環境ネットワーク・福祉住環境コーディネーター協会・渋川地域リハビリテーション広域支援センター渋川中央病院の共催で開催しました。

講　演　会	１３：３０～１４：４５
グループ・ディスカッション	１５：００～１６：００
ま　と　め	１６：１５～１６：５０
会　　場	群馬医療福祉大学附属リハビリ専門学校
講　　師	山田　　穣　氏（リハビリデザイン研究所代表取締役社長）
ｸﾞﾙｰﾌﾟ･ﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ ｸﾞﾙｰﾌﾟﾘｰﾀﾞｰ	佐藤 まゆみ 氏・下坊 武史 氏・滝村　博 氏・山口 智晴 氏

前半は、これまで利用者さんの自尊心を大切にした入浴の仕方を提案し、施設の浴室改修を数多く手がけた 山田　穣 氏をお招きしての基調講演。それを受けて後半は、グループに分かれてディスカッションを行いました。基調講演では、同社が開発したヒノキ製の自立浴槽（生活リハビリ浴槽）を会場で紹介し、機械に頼らない新しい入浴ケアを実演していただきました。

上記、７．８．は、２月２８日（月）上毛新聞に掲載されました。

９．平成２２年度事業実績

渋川地域リハビリテーション広域支援センター平成２２年度の活動実績を以下に示します。

事業内容	実績
推進協議会の開催	1回　H22.6.9　渋川保健福祉事務所　会議棟
研修会の開催	2回　H22.11.18　平成２２年度　認知症ケア講演会 渋川市子持社会体育館サブアリーナ H22.2.27　群馬タウンミーティング 群馬医療福祉大学附属リハビリ専門学校
介護予防サポーター養成研修	渋川市　H22.10.6～10.27　中級修了者　２１名 H22.11.24　上級研修　１６名 吉岡町　H22.8.26～10.7　ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ研修　全３回 榛東村　H22.12.9　上級研修　１８名
実地指導	8件
情報誌発行	2回（H22.10、H23.3）
その他の事業（講師派遣等）	3回　※吉岡町いきいき健康大学（全５回） H22.8.30　「筋トレの効果と楽しさ」 H22.10.18　「吉岡音頭で体操」 H22.11.8　「歩け歩け大会」 H23.1.26　「認知症予防（脳トレ）」 H23.2.28　「ハッスルハッスル運動会」 H22.9.27　※吉岡町シルバー大学院 「日常生活で使える楽な動きを学ぼう」 H23.2.17　※渋川市社会福祉協議会 デイサービス職員研修会 「介助方法の基本」
いきいき介護予防 普及啓発事業	5回　※榛東村　高齢者ふれあい講座（全３回） H22.7.21　「いきいきトレーニング」 H22.8.18　「認知症予防について学ぼう」 H22.8.27　「食事と栄養」 ※榛東村ふれあい・いきいきサロン （第９区・第２０区） H22.9.15　「高齢者の暮らしを拡げる１０の H22.10.19　筋力トレーニング」 ※渋川市市民ふれあい健康まつり H22.10.31　「ポスター展示・体力測定・体験コーナー・相談コーナー・体操コーナー」 ※渋川市社会福祉協議会子持支所 ふれあい・いきいきサロン講演会 H23.1.25　「いきいきサロン実践者研修会」 H23.2.23　「いきいき・サロン向けﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ」 H23.2.28　「からだの機能と運動とﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ」 ※第２回介護予防サポーター交流大会 H23.2.27　「パネル展示」